



# 平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年1月28日

上場取引所 大

上場会社名 ビオフェルミン製薬株式会社

コード番号 4517 URL <http://www.biofermin.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 藤本孝明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 北原弘雄

TEL 078-575-5501

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年3月期第3四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	6,803	4.9	1,995	11.5	2,073	12.3	1,212	11.4
22年3月期第3四半期	6,485	△2.0	1,789	5.3	1,846	4.3	1,088	△0.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	101.52	—
22年3月期第3四半期	91.16	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	20,794	17,538	84.3	1,468.27
22年3月期	20,413	17,111	83.8	1,432.48

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 17,538百万円 22年3月期 17,111百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
23年3月期	—	30.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

## 3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,400	△0.7	1,900	△9.6	1,960	△9.0	1,150	△6.9	96.27

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期3Q	12,154,000株	22年3月期	12,154,000株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	208,755株	22年3月期	208,292株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期3Q	11,945,479株	22年3月期3Q	11,945,947株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する定性的情報	.....P2
(2) 財政状態に関する定性的情報	.....P2
(3) 業績予想に関する定性的情報	.....P2
2. その他の情報	
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	.....P2
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	.....P2
3. 四半期財務諸表	
(1) 四半期貸借対照表	.....P3～P4
(2) 四半期損益計算書	.....P5～P6
【第3四半期累計期間】	.....P5
【第3四半期会計期間】	.....P6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	.....P7
(4) 継続企業の前提に関する注記	.....P8
(5) セグメント情報	.....P8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	.....P8
4. 補足情報	
製品別売上高内訳	.....P8

## 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間の売上高は、大衆向製品では主力製品である「新バイオフェルミンS」が36億6千9百万円（前年同期比1億2千3百万円、3.5%の増加）となり、また「バイオフェルミン下痢止め」などその他の既存品も順調に推移したこともあり、大衆向製品全体で39億5千9百万円（前年同期比1億4百万円、2.7%の増加）となりました。

一方、医療用医薬品では「バイオフェルミン錠剤」が8億8千7百万円（前年同期比1億6千5百万円、23.0%の増加）と順調に推移したことにより、医療用医薬品全体で26億2千5百万円（前年同期比1億7千4百万円、7.1%の増加）となりました。

動物用医薬品、乳酸菌バルクを含めた売上高全体では、68億3百万円（前年同期比3億1千7百万円、4.9%の増加）となりました。

また、経費の節減に努めたこともあり、営業利益は19億9千5百万円（前年同期比2億6百万円、11.5%の増加）、経常利益は20億7千3百万円（前年同期比2億2千6百万円、12.3%の増加）、四半期純利益は12億1千2百万円（前年同期比1億2千3百万円、11.4%の増加）となりました。

なお、今後も厳しい経営環境が続くことが見込まれますが、経営体質の強化と経営の効率化により一層努めることにより、業績は当初予想通り進行する予定です。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

総資産は、前事業年度末に比べて3億8千1百万円増加し、当第3四半期会計期間末における残高は207億9千4百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金や売掛金の増加が主な要因となり、前事業年度末に比べて9億6千3百万円増加し、当第3四半期会計期間末における残高は119億6百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産の減価償却による減少や当社保有株式の時価の減少による投資有価証券の減少があったことにより、前事業年度末に比べて5億8千2百万円減少し、当第3四半期会計期間末における残高は88億8千7百万円となりました。

負債は、未払金の増加があったものの、賞与引当金や繰延税金負債の減少が主な要因となり、前事業年度末に比べて4千5百万円減少し、当第3四半期会計期間末における残高は32億5千5百万円となりました。

純資産は、当社保有株式の時価の減少によるその他有価証券評価差額金の減少があったものの、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加があったこと等により、前事業年度末に比べて4億2千6百万円増加し、当第3四半期会計期間末における残高は175億3千8百万円となりました。また、自己資本比率は84.3%となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想につきましては、平成22年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. その他の情報

### (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略して前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

#### ② 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している資産の減価償却費につきましては、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

#### ③ 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

### (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,291,203	6,789,904
売掛金	4,109,488	3,656,786
製品	148,064	156,815
仕掛品	85,259	88,991
原材料及び貯蔵品	100,500	79,116
繰延税金資産	153,137	153,137
その他	18,988	17,956
流動資産合計	11,906,642	10,942,709
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,876,137	5,873,645
減価償却累計額	△3,002,449	△2,803,309
建物(純額)	2,873,688	3,070,336
構築物	242,081	242,081
減価償却累計額	△156,522	△145,154
構築物(純額)	85,558	96,926
機械及び装置	4,982,986	4,972,757
減価償却累計額	△4,113,562	△3,872,258
機械及び装置(純額)	869,424	1,100,498
車両運搬具	5,710	5,710
減価償却累計額	△5,588	△5,439
車両運搬具(純額)	121	270
工具、器具及び備品	541,174	532,425
減価償却累計額	△473,201	△451,318
工具、器具及び備品(純額)	67,973	81,106
土地	3,253,750	3,253,750
建設仮勘定	3,215	—
有形固定資産合計	7,153,730	7,602,889
無形固定資産	11,706	12,166
投資その他の資産		
投資有価証券	1,704,843	1,837,575
従業員に対する長期貸付金	4,800	5,310
その他	12,982	13,050
貸倒引当金	△416	△555
投資その他の資産合計	1,722,208	1,855,380
固定資産合計	8,887,645	9,470,436
資産合計	20,794,288	20,413,145

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	47,496	34,544
未払金	1,096,317	1,015,315
未払法人税等	428,312	448,128
預り金	46,677	9,075
返品調整引当金	9,900	9,900
販売促進引当金	34,000	66,000
賞与引当金	91,294	184,347
役員賞与引当金	52,500	70,000
流動負債合計	1,806,498	1,837,311
固定負債		
繰延税金負債	941,582	989,087
退職給付引当金	249,675	229,637
役員退職慰労引当金	257,682	245,143
固定負債合計	1,448,940	1,463,868
負債合計	3,255,439	3,301,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,227,000	1,227,000
資本剰余金	752,607	752,607
利益剰余金	15,181,321	14,685,336
自己株式	△314,087	△313,346
株主資本合計	16,846,841	16,351,598
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	692,006	760,367
評価・換算差額等合計	692,006	760,367
純資産合計	17,538,848	17,111,965
負債純資産合計	20,794,288	20,413,145

(2) 四半期損益計算書

【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	6,485,900	6,803,042
売上原価	1,938,684	2,058,809
売上総利益	4,547,216	4,744,232
販売費及び一般管理費		
販売促進費	188,666	193,073
販売促進引当金繰入額	32,000	34,000
発送費	32,868	33,452
広告宣伝費	1,701,592	1,691,651
役員報酬	91,890	92,700
給料及び手当	240,256	229,283
賞与引当金繰入額	25,887	35,408
役員賞与引当金繰入額	52,500	52,500
退職給付費用	6,798	8,074
役員退職慰労引当金繰入額	13,282	12,539
福利厚生費	33,261	35,929
減価償却費	18,173	15,839
研究開発費	207,751	196,883
その他	112,857	117,315
販売費及び一般管理費合計	2,757,785	2,748,652
営業利益	1,789,430	1,995,579
営業外収益		
受取利息	5,056	4,358
受取配当金	66,696	67,897
還付加算金	3	149
雑収入	5,673	8,352
営業外収益合計	77,430	80,757
営業外費用		
寄付金	1,235	1,395
固定資産除却損	8,195	264
たな卸資産廃棄損	6,501	67
雑損失	3,954	1,026
営業外費用合計	19,886	2,752
経常利益	1,846,974	2,073,584
特別損失		
投資有価証券評価損	—	16,865
特別損失合計	—	16,865
税引前四半期純利益	1,846,974	2,056,718
法人税等	758,000	844,000
四半期純利益	1,088,974	1,212,718

【第3四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
売上高	2,135,866	2,418,628
売上原価	618,201	715,238
売上総利益	1,517,664	1,703,389
販売費及び一般管理費		
販売促進費	104,770	105,116
販売促進引当金繰入額	△38,000	△37,000
発送費	12,153	12,533
広告宣伝費	654,600	661,680
役員報酬	30,900	30,900
給料及び手当	101,857	96,146
賞与引当金繰入額	△17,078	1,729
役員賞与引当金繰入額	17,500	17,500
退職給付費用	2,307	2,681
役員退職慰労引当金繰入額	4,427	4,179
福利厚生費	8,692	10,903
減価償却費	6,099	5,220
研究開発費	75,888	75,257
その他	35,305	38,798
販売費及び一般管理費合計	999,423	1,025,647
営業利益	518,241	677,741
営業外収益		
受取利息	1,512	1,348
受取配当金	33,097	33,492
還付加算金	3	—
雑収入	2,412	3,044
営業外収益合計	37,026	37,885
営業外費用		
寄付金	1,220	1,150
固定資産除却損	186	180
雑損失	51	241
営業外費用合計	1,458	1,572
経常利益	553,809	714,054
税引前四半期純利益	553,809	714,054
法人税等	227,000	293,000
四半期純利益	326,809	421,054

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	1,846,974	2,056,718
減価償却費	477,327	482,644
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△113,112	△93,052
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,500	△17,500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8,510	20,038
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	13,107	12,539
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△138	△138
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△37,000	△32,000
受取利息及び受取配当金	△71,753	△72,255
受取賃貸料	△4,191	△4,698
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	16,865
固定資産除却損	8,195	264
たな卸資産廃棄損	6,501	67
売上債権の増減額 (△は増加)	△407,783	△452,702
たな卸資産の増減額 (△は増加)	29,607	△8,968
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,200	12,952
未払金の増減額 (△は減少)	207,966	10,814
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△138,854	85,896
その他	△2,612	5,666
小計	1,804,044	2,023,153
利息及び配当金の受取額	65,602	66,218
賃貸料の受取額	4,191	4,698
法人税等の支払額	△994,838	△858,477
営業活動によるキャッシュ・フロー	878,999	1,235,592
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,000,000	△1,300,000
定期預金の払戻による収入	1,000,000	1,300,000
有形固定資産の取得による支出	△815,592	△61,835
無形固定資産の取得による支出	△2,190	—
その他	△4,932	578
投資活動によるキャッシュ・フロー	△822,714	△61,256
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△317	△740
配当金の支払額	△760,377	△672,296
財務活動によるキャッシュ・フロー	△760,694	△673,037
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△704,409	501,298
現金及び現金同等物の期首残高	5,525,788	5,389,904
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,821,378	5,891,203

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社は単一セグメント（医薬品製造業）であるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

製品別売上高内訳

製 品 名	前第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		増 減	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
新ビオフェルミンS	3,546,301	54.7	3,669,739	53.9	123,438	3.5
ビオフェルミン止瀉薬	87,962	1.4	88,314	1.3	352	0.4
ビオフェルミン下痢止め	105,270	1.6	108,344	1.6	3,073	2.9
ビオフェルミン健胃消化薬錠	27,447	0.4	30,481	0.5	3,034	11.1
ビオフェルミンVC	53,264	0.8	34,188	0.5	△19,076	△35.8
ビオフェルミン便秘薬	34,766	0.5	28,742	0.4	△6,024	△17.3
ビオフェルミンR	722,888	11.1	735,840	10.9	12,951	1.8
ビオフェルミン配合散	990,970	15.3	985,250	14.5	△5,719	△0.6
ビオフェルミン錠剤	721,695	11.1	887,528	13.0	165,832	23.0
ビオスミン配合散	15,680	0.3	16,659	0.2	978	6.2
食品原料	173,253	2.7	205,837	3.0	32,583	18.8
大正バイオデイ	—	—	5,355	0.1	5,355	—
その他	6,399	0.1	6,760	0.1	361	5.6
合計	6,485,900	100.0	6,803,042	100.0	317,141	4.9
(うち輸出)	(290,410)	(4.5)	(339,721)	(5.0)	(49,311)	(17.0)

(注) 1 医療事故防止対策の一環として、前事業年度末より「ビオフェルミン」(旧名称)は「ビオフェルミン配合散」と、「ビオスミン」(旧名称)は「ビオスミン配合散」とそれぞれ製品名の変更を行っております。  
 2 「大正バイオデイ」は、親会社である大正製薬株式会社と共同開発した栄養補助食品であり、平成22年3月に販売を開始いたしました。